

2008 年度

科目名 社会ネットワーク論	対象学科・学年 人間人社2回生	担当者 岡島 克樹
授業テーマ ネットワーク型のつながりとはどういうものか？		
授業の概要と目標 「コミュニティ」は人、モノ、情報などの構成要素がつながって形成されているが、このつながり方には様々ある。そのうち「ネットワーク」型のつながりとはどのようなものか。また、「ネットワーク」型のつながりが生み出す資本のことを「ソーシャル・キャピタル」もしくは「社会関係資本」と呼び、最近注目されているが、この「ソーシャル・キャピタル」とは何か。また、それはどのようにして測定するのか。本講では社会ネットワークの基本を学ぶ。		
評価方法 期末のレポートおよび授業への貢献（外部講師による講義の際は必ず出席すること）をもとに総合的に判断する。		
テキスト 適宜コピーして配布する。	著者	出版社
参考書 適宜指示する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. イントロダクション（授業の概要、方法、スケジュールの説明など） 2. 「ネットワーク」の個人的意義 3. 「パーソナル・ネットワーク」分析の手法（その1） 4. 「パーソナル・ネットワーク」分析の手法（その2） 5. 「パーソナル・ネットワーク」評価の視点（「ネットワークの中心性」） 6. 「パーソナル・ネットワーク」評価の視点（「ネットワークの範囲」「ネットワークの密度」） 7. 再び「ネットワーク」の個人的意義 8. 前回の続き 9. 「ネットワーク」の社会的意義と「ソーシャル・キャピタル」 10. 「ソーシャル・キャピタル」分析の手法（その1） 11. 「ソーシャル・キャピタル」分析の手法（その2） 12. 「ソーシャル・キャピタル」分析の手法（その3） 13. 「ソーシャル・キャピタル」分析の手法（その4） 14. 「ソーシャル・キャピタル」分析の手法（その5） 15. まとめ 本講では、予算の許す範囲において、大学の外にある人材を外部講師として学内に招き、社会的「ネットワーク」の意味について語っていただくので、外部講師が話をされる回については必ず参加するようにしてください（出席点あり）。外部講師が来校される日程が決まり次第、講義の中で伝達する。		